

会 議 録

会 議 名	第 2 7 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 0 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 6 年 3 月 5 日（火）午前 9 時 3 0 分～1 0 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員 金ヶ江博紀委員、齋藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美（会計年度職員）		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会の報告（2月21日開催）</p> <p>2 令和6年度 三者合同研修会</p> <p>3 各講座の報告と計画 〔報告〕成人学校「リボンレイで作る バレンタインバッグチャーム」 〔計画〕〔令和5年度〕 市民講座「今日からできる認知症予防」 〔令和6年度〕 第40回貫井南センターまつり、成人学校「楽しくトレッキング新緑編」</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6年度新規企画案について ・ 日程の確認 <p style="text-align: right;">次回の日程 令和6年4月2日（火）午前9時30分～ 学習室 B</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（2月21日開催）

報告事項として、公民館事業の報告で貫井南分館から、市民講座「怒る人にも怒れない人にも役立つアンガーマネジメント講座」、成人学校「庭園と美術にふれ季節を感じる東京都庭園美術館を知る」、「よりよい睡眠のために」、「水引細工の正月飾り 橙飾りのリースを結ぼう」、高齢者学級「けやき学級」を提出。全体として報告件数が多いため、次回で委員の意見をお聞きすることとなった。審議事項として公民館施設の有料化について、事務局からスケジュール案、職員による視察報告を行い、委員は公民館利用に伴う減免基準について協議を行った。また、委員視察の行先案として、埼玉県所沢市を主にしてその他、武蔵村山市が出された。審議事項の公民館事業の計画では、貫井南分館から市民講座「紫式部と源氏物語を知る」、「今日からできる認知症予防」を提出、質疑なし。

2 令和6年度 三者合同研修会

来年度は貫井南分館が担当となる。企画案として（仮タイトル）「生涯学習と社会教育の違い ～これからの公民館は何を行っていくべきか～」として、小金井市公民館運営審議会委員でもある東京学芸大学准教授の倉持先生にお願いを、2月21日開催の公民館運営審議会終了時に相談を行い、講師承諾について良い感触を得た。研修のねらいとして、社会教育と生涯学習について混同しがちなところを整理し、理解を深めることで生涯学習に向けた公民館の行動とは何かをグループ討議も行いながら探り出すこととなる予定。

3 各講座の報告と計画

【報告】

○成人学校「リボンレイで作る バレンタインバッグチャーム」

2月10日（土）午前10時から正午に応募者10人で実施。講座実施の目的でもあった、初めて方同士のコミュニケーションも図られ、協同しながらの作業となったことは有意義であった。

【計画】

〔令和5年度〕

○市民講座「今日からできる認知症予防」

3月9日（土）、10日（土）午前10時から正午に実施予定。定員30人に対

し、25人（男性8人、女性17人）の応募となった。年代別も30歳台から90歳代と幅広いものとなった。今後の講座企画に役立てるためにも、アンケートの中に応募動機を書いてもらうことの提案が委員から出された。

〔令和6年度〕

○第60回貫井南センターまつり

5月18日（土）、19日（日）の実施予定。同月12日（日）にはプレイベントとして現代座による語り芝居「武蔵野の歌が聞こえる 武蔵野を協同の大地に変えた川崎平右衛門」を実施予定。市報4月15日号で募集。3月19日（火）には1回目の準備会を開く予定。準備会（全体会后）での企画実行委員は、ステージ発表部門に金ヶ江委員、齋藤委員、高橋委員、展示部門に阿部委員、今村委員が支援していくこととなった。

○成人学校「楽しくトレッキング新緑編」

4月19日（金）午後2時から事前学習、同月23日（火）に本番を迎える予定。事前学習内容として、前半に地図を使用し歩くコースの案内を行うこと、参加者の自己紹介、後半に齋藤委員が用意したテキストに話しをマッチングさせ、登山関連用具の話しを行うこととなった。

4 その他

- ・6年度新規企画案（高橋委員から）については、4月の会議項目に挙げる。
ハーブティー、昔遊び、レザークラフト
- ・日程の確認

次回の日程（予定） 令和6年4月2日（火）午前9時30分～ 学習室B

第37期小金井市公民館運営審議会 第4回審議会の報告

令和6年2月21日開催・公民館緑分館学習室

1 報告事項

ア 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について

令和5年度第5回および第6回都公連委員部会の報告事項、協議事項についての報告がされた。なお、次年度部会長は西東京市となる。

イ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、市民講座「怒る人も怒れない人にも役立つアンガーマネジメント講座」、成人学校「庭園と美術にふれ 季節を感じる東京都庭園美術館を知る」、「よりよい睡眠のために」、「水引細工の正月飾り 橙飾りのリースを結ぼう」、高齢者学級「けやき学級」を提出。質疑なし。委員からは資料体裁について、改良はされているが数字が目立ち、何が行われたのかなど今後も公運審でも提案していく予定。資料が当日配布となり、件数も多いことから次回以降で意見があれば伺うこととなった。

2 協議事項

ア 公民館施設の有料化について

(1) 公民館の有料化スケジュール

公運審で協議してもらうこと及び事務局で行うこと、また教育委員会、市議会への提案スケジュールを事務局から説明。有料化スタートは令和7年7月予定。来年度には委員の視察も予定している。

(2) 公民館の減免基準（案）

公民館の3つの減免基準（案）を説明。委員から第35期での答申を行い「公民館中長期計画」での団体登録の承認を受けた団体は免除といことについて、案4として事務局から次回提出する。

(3) 公民館（町田市、狛江市、東村山市）の視察結果について

使用料の収納方法等について事務局から報告。共通して使用料の充当について、一般会計に入り、特段の充当方法は設けていない。

(4) 視察の行先について

行先については委員長、副委員長と事務局で協議する。所沢市、武蔵村山市他

イ 東京都公民館連絡協議会 委員部会について

吉田委員から委員部会の担当を降りる意向が示されたが、要調整となった。

3 審議事項

(1) 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、市民講座「紫式部と源氏物語を知る」、「今日からできる認知症予防」について提出。質疑なし。

4 その他

次回の日程 令和6年4月17日（水） 午前10時から801会議室で。

令和6年度 三者合同研修会 企画案

三者：（公民館運営審議会、企画実行委員、職員）

担当：貫井南分館（分館長）

日程・会場 令和7年2月4日（火）13:30～15:30 公民館貫井南分館学習室A B

タイトル（候補）

「生涯学習と社会教育の違い

～これからの公民館は、何を行っていくべきか～」

※学生の参加も

講師候補：倉持 伸江さん（東京学芸大学生涯学習教室（教育組織）准教授）

生涯学習とは

多様化、高度化した人々の学習意欲、学習需要を背景に各人の生涯に渡って必要に応じて季節な学習機会が整備されなくてはならないという学習者の視点にたった理念

研修のねらい

社会教育と生涯学習とを混同しがち、これらを整理し理解を深めることで、生涯学習に向けた公民館の行動とは何かを探り出す。

研修手法

講義 → キーワードの発掘 → 公民館で新たな取り組みができるか探る。

（講師） （参加者） （参加者）

↳ グループワーク

第40回貫井南センターまつり プレイイベント

公民館イベント 貫井南センターまつり 40回記念

演劇



武蔵野を協同の大地に変えた 川崎平右衛門

入場無料

語り芝居 「武蔵野の歌が聞こえる」

わたしたちの住む武蔵野一帯は、かつては不毛の大地と呼ばれ、作物が採れない荒地でした。この武蔵野を開墾し82の村をつくれたのが川崎平右衛門です。江戸中期、日本列島は元禄大地震、宝永大地震、富士山大噴火と史上最大の災害に見舞われました。

その復興のため、八代将軍吉宗は武蔵野新田の開発を命じますが、飢饉や凶作が相次ぎ、それはとても困難な仕事でした。押立村(府中市)の名主、農民である平右衛門は、農民の中に眠る助け合いの心を生かして復興を進めます。打ちひしがれた農民たちは次第に助け合いのよろこびに目覚め、自力で新田を復興させ、開発をやり遂げます。荒れ果てた原野はサクラの里に姿を変えました。農民たちの喜びの歌が聞こえてきます。

5月12日(日)

13:30~14:45

公演:NPO 現代座

NPO 現代座は小金井市緑町にホールと会議室を持って活動しています。地域の皆さんに気軽にお芝居を楽しんでいただいたり、色々な集いでつながりや交流を広げたりする中で、人と人が一緒に感じあい、考える文化活動を進めています。

作・木村 快
音楽・福沢 達郎

【出演】

黒澤 義之
木下美智子
東志野 香
八木 浩司

【ピアノ演奏】

新井 紀子



会場 公民館貫井南分館学習室AB(貫井南センター内)

定員 50人(申込順)

申込・問合せ先 4月15日(月)午前9時から電話または、公民館貫井南分館窓口へ。

公民館貫井南分館(貫井南町4-3-23) ☎042-383-1168

お気軽にお申し込みください。